



長島町議会議長

濱上 實則

節目を超え、次のステップへ

謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

町民の皆さまには、日ごろから町議会に対しまして温かいご理解とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

わが国にとって昨年最大の出来事は、何と言っても3月11日に発生した悲惨な東日本大震災でした。地震と津波により多くの人命が奪われました。経済の面においては、生産設備の損壊、電力の不足などにより、日本経済は突然大きな下押し圧力に直面しました。こうした供給面の障害は、多くの企業の努力と工夫により、予想以上の速さで解消してきましたが、欧州の債務危機が日本経済に新たな問

題を突き付けることとなりました。

今回の震災がわが国へ与えた影響は計り知れず、復興に向けての道のりは長く、決して平坦なものではありません。しかし、一日も早く活気あふれる日本の姿を取り戻すことが、私たち日本人に与えられた使命であります。

このような厳しい環境の中、長島町では行財政の無駄を省き、町民サービスの向上を目指す「行政改革大綱」、また新たな時代における活力ある長島町の実現を目指した「総合振興計画」の策定が進行中です。議会もこれと歩調を合わせ、平成23年第4回定例会で15人の委員で構成する「議会活性化調査特別委員

会」を設置し、議会自らが職務、活動、定数、報酬などの研究を進め、議会のあり方や活性化方策等について幅広い調査・協議を始めたところがあります。

長島町は、合併5周年の節目を超え、次のステップへと歩み始めました。議会にとりましても新たな町づくりに向けた、さらなる高みを目指して、全議員がもう一度初心に立ち帰り、議会としての果たす役割・責任を十分認識して魅力ある『長島』づくりを目指し、さらには町民意識の一体感の醸成に向け、町民の皆さまと情報を共有しながら、全力で取り組んで参ります。どうか本年も、町議会に対し昨年にも増して温かいご指



針生公園から見渡す薄井漁港周辺

導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心から祈念し、年頭のごあいさつといたします。